

令和7年度 篠原地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性		
人口約37,000人、高齢化率は22.82%の地域です。古くから住民による支え合い意識が高く、子育て、障がい、高齢者など福祉のまちづくりが進んでいます。 住民の皆さまと共に以下について重点的に取り組みます。 ・地域の活動団体同士が連携を深め、充実した活動を展開します。 ・住民交流の活発な、いきいきとした地域づくりを行います。 ・住民同士が顔の見える関係をつくり、地域で見守り支えあう風土づくりを進めます。		
☐ 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
■	☐	ボランティアの現状や意向を確認すると共に、講師などに依頼し担い手講座を行う。
■	☐	父親の育児支援として、フリースペース「パパのはら」を毎月開催する。その中で、イベント、講座、交流会を行う。
■	☐	軽度認知障害の理解と認知機能の維持・改善に関連した講座を開催する。
☐	■	消費者被害について、連合定例会や老人会等の地域の集まりに参加し、情報共有とともに被害防止に向けた活動を連携して取り組む。
☐	■	合築館である地区センターを連携し、合同文化祭等実施する。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り
・オープンガーデンの参加に伴い「しのはらグリーンサポーター」を募集し、手伝ってくれた方々をボランティアにつなげました。その後、ガーデニングに関する知識を得るために、たねダンゴ講座を実施し、中にはお子さんの参加もあり、多世代交流につながりました。 ・「パパのはら」では、参加者の意見を聞きながら、毎月様々なイベントを企画して開催しました。参加者も増え、父親同士の交流の場になっています。 ・チームオレンジ事業の取り組みの一環として、軽度認知障害講演会や認知症サポーター養成講座を開催しました。また、チームオレンジ事業の周知用のチラシを作成し、地域の会議や出前講座で説明を行いました。 ・消費者被害防止啓発を目的に、地域のミニデイサービスやサロンにて出前講座を実施しました。 ・地区センターと連携して合同文化祭を開催。舞台発表や健康測定会の他に、子ども向けの催しやスタンプラリーを実施するなど内容を充実させました。
☐ 区からのコメント
今年度はチームオレンジの取り組みが開始されましたが、独自のチラシを作成し、地域の方に周知していただいたり、軽度認知症講演会や交流カフェを開催していただくなど、積極的に取り組んでいただきました。今後も、認知症の方やそのご家族が安心して過ごせるような地域づくりに向け、工夫を凝らした活動の継続を期待しています。 また、ひっとプラン港北第5期計画 地区別計画「わがまち篠原」について、篠原地区の住民・地域活動団体からのご意見に加え、篠原地域ケアプラザ職員のみなさまからのご助言を聞きながら、策定することができました。 来年度からは第5期計画期間が始まり、「策定」した計画を「推進」していくことになります。「わがまち篠原」の“わたしたちが目指すまち”にある「安全で安心して暮らせるまち」を目指して、篠原地区の住民・地域活動団体のみなさまと計画を推進できるよう、引き続き一緒に取り組みましょう。

令和7年度篠原地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	・職員配置基準に準拠した適正な職員配置を行うとともに、一人ひとりの経験や課題に応じた人材育成を図ります。 ・利用者、事業者を問わず、公正・中立性を確保した対応を心がけます。	・各部門の代表職員で構成された「リスクマネジメント委員会」を定期的開催し、事故事例やヒヤリハット事例の集計・分析等を行い、施設全体で「リスクマネジメント」に取り組みます。 ・「横浜市個人情報の保護に関する条例」及び「社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき、個人情報の保護に努めます。また、職員には法人内及び施設において個人情報保護に関する研修を実施、朝夕のミーティングの際に業務前後のチェックリストに基づき、個人情報の適正な取り扱いを職員が意識できるように確認します。
実績	・職員配置基準に基づき適正に配置しました。 ・一人ひとりの経験や課題に応じた人材育成を行いました。 ・利用者、事業者を問わず、公正・中立性を意識した業務運営に当たりました。	・各部門の代表職員で構成された「リスクマネジメント委員会」を定期的開催し、事故事例やヒヤリハット事例の集計・分析等を行い、施設全体で「リスクマネジメント」に取り組みました。 ・「横浜市個人情報の保護に関する条例」及び「社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき、個人情報の保護に努めました。また、職員には法人内及び施設において個人情報保護に関する研修を実施、朝夕のミーティングの際に業務前後のチェックリストに基づき、個人情報の適正な取り扱いを職員が意識できるように確認しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	適切なアセスメント及び自立支援に資するケアプランの作成を行うと共に、幅広い選択肢からの利用サービスの選択が出来るよう、情報提供や相談支援を心がけます。また、委託先の居宅介護事業所においても基本的な考え方に基づく介護予防ケアマネジメントを実施できるよう支援します。	・利用者と家族の個別ニーズに対応し、自立支援に向けたケアプランを作成します。 ・医療機関等との連携を更に密にし、円滑な居宅介護への支援を図ります。 ・法令に定められたケアマネジメントプロセスを実践しているか事業所内で繰り返し確認し、適正な事業運営を徹底していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 なし	【その他料金】 なし
職員体制	管理者1名(常勤兼務)、保健師等1名(常勤専従)、主任ケアマネジャー1名(常勤兼務)、社会福祉士2名(常勤専従2名)、介護支援専門員3名(非常勤専従2名・非常勤兼務1名)	管理者1名(常勤兼務)、 常勤2名(常勤専従1名・常勤兼務1名)、 非常勤3名(非常勤専従2名・非常勤兼務1名)
契約者数	266名	129名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	利用されるお一人おひとりを大切に、その人らしく生き活きと健やかに過ごせるようにサービスを提供します。ご家族に対して、介護負担軽減をはじめ、介護技術や介護上の相談ができる、安心して身近な窓口になります。		
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜日及び12/29～1/3を除く) 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 40名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 昼食、おやつ代 ￥850	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤兼務)、生活相談員5名(常勤兼務2名、非常勤兼務3名)、 看護職員7名(非常勤兼務7名)、介護職員13名(常勤兼務2名、非常勤兼務5名、非常勤専従6名)、 機能訓練指導員7名(非常勤兼務7名) 運転員8名(非常勤専従6名・非常勤兼務3名)		
契約者数等	【延べ利用者数】 7,603名 【契約者数】 95名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「篠原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,154,892	2,774,655	22,929,347	22,147,206	782,141	横浜市より
内 受領額	20,154,892	2,774,655	22,929,347	22,929,347	0	資金・物価スライド、LED化、介護保険修繕費(追加)
内 戻入額				△ 782,141	782,141	夜間開閉館393,000、修繕費389,141
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	3,263,000		3,263,000	3,263,000	0	施設利用料相当額控除(3,185,000円)＋利用料金の活用(78,000円)
収入合計	23,417,892	2,774,655	26,192,347	25,410,206	782,141	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,859,000	272,920	12,131,920	9,974,699	2,157,221	法人本部経費なし
内 本俸	3,025,000	272,920	3,297,920	3,111,750	186,170	(補正) 賃金スライド
内 社会保険料	1,151,000		1,151,000	878,220	272,780	
内 手当計	1,564,000		1,564,000	1,156,510	407,490	
内 健康診断費	16,000		16,000	8,484	7,516	
内 勤労者福祉共済掛金	0		0	6,750	△ 6,750	
内 退職給付引当金繰入額	83,000		83,000	104,097	△ 21,097	
内 その他	6,020,000		6,020,000	4,708,888	1,311,112	非常勤給与
事務費	2,539,000	243,000	2,782,000	2,978,410	△ 196,410	法人本部経費なし
内 旅費	10,000		10,000	8,634	1,366	
内 消耗品費	185,000		185,000	162,549	22,451	
内 会議随い費	20,000		20,000	17,640	2,360	
内 印刷製本費	72,000		72,000	92,877	△ 20,877	
内 通信費	441,000		441,000	452,041	△ 11,041	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
内 その他	0		0	0	0	
内 備品購入費	196,000		196,000	170,500	25,500	
内 図書購入費	0		0	0	0	
内 施設賠償責任保険	15,000		15,000	12,087	2,913	
内 職員等研修費	3,000		3,000	3,292	△ 292	
内 振込手数料	0		0	0	0	
内 リース料	381,000		381,000	350,326	30,674	
内 手数料			0	25,871	△ 25,871	
内 地域協力費	0		0	0	0	
内 公租公課	1,176,000	0	1,176,000	1,224,797	△ 48,797	
内 事業所税	1,176,000		1,176,000	1,224,797	△ 48,797	
内 消費税			0	0	0	
内 印紙税			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
内 その他	40,000	243,000	283,000	457,796	△ 174,796	(補正) 物価スライド
事業費	358,692	0	358,692	223,403	135,289	法人本部経費なし
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	0		0	0	0	
内 その他	358,692		358,692	223,403	135,289	
管理費	4,924,000	0	4,924,000	5,991,134	△ 1,067,134	法人本部経費なし
内 光熱水費	2,364,000		2,364,000	2,998,633	△ 634,633	
内 清掃費	1,327,000		1,327,000	1,327,000	0	
内 機械整備費	84,000		84,000	84,000	0	
内 設備保全費	521,000	0	521,000	1,059,915	△ 538,915	
内 空調衛生設備保守	123,000		123,000	379,935	△ 256,935	
内 消防設備保守	63,000		63,000	102,490	△ 39,490	
内 電気設備保守	77,000		77,000	100,737	△ 23,737	
内 害虫駆除清掃保守	25,000		25,000	25,509	△ 509	
内 駐車場設備保全費	0		0	0	0	
内 その他保全費	233,000		233,000	451,244	△ 218,244	
内 共益費	0		0	0	0	
内 その他	628,000		628,000	521,586	106,414	
修繕費	474,000	2,258,735	2,732,735	84,859	2,647,876	予算：指定額（補正）LED化工事及び修繕費追加（介護保険）
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
その他	3,263,000	0	3,263,000	6,574,619	△ 3,311,619	
内	3,263,000		3,263,000	5,521,735	△ 2,258,735	施設利用料相当額控除、利用料金、LED化他修繕費追加（介護保険）
内	0		0	1,052,884	△ 1,052,884	法人本部経費
支出合計	23,417,892	2,774,655	26,192,347	25,827,124	365,223	
差引	0	0	0	△ 416,918	416,918	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	0	0	0	0	0
自主事業 収支	0	0	0	0	0

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「篠原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,667,490	918,536	32,586,026	32,020,582	565,444	横浜市より
内 受領額	31,667,490	918,536	32,586,026	32,586,026	0	賃金・物価スライド
戻入額				△ 565,444	565,444	修繕費、協力医
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000	30,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,187,717	236,544	6,424,261	6,424,261	0	横浜市より
内 受領額	6,187,717	236,544	6,424,261	6,424,261	0	賃金スライド
戻入額				0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	6,802,000		6,802,000	6,802,000	0	利用料金収支の活用
収入合計	44,841,207	1,155,080	45,996,287	45,430,843	565,444	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	35,532,000	633,536	36,165,536	31,229,193	4,936,343	法人本部経費なし
内 本俸	17,938,000	633,536	18,571,536	15,929,142	2,642,394	(補正) 賃金スライド
社会保険料	4,740,000		4,740,000	4,132,204	607,796	
手当計	11,082,000		11,082,000	9,824,200	1,257,800	
健康診断費	81,000		81,000	38,923	42,077	
勤労者福祉共済掛金	0		0	32,250	△ 32,250	
退職給付引当金繰入額	1,691,000		1,691,000	1,269,518	421,482	
その他	0		0	2,956	△ 2,956	
事務費	618,207	285,000	903,207	1,034,657	△ 131,450	法人本部経費なし
旅費	30,000		30,000	47,830	△ 17,830	
消耗品費	124,000		124,000	125,469	△ 1,469	
会議開い費	0		0	0	0	
印刷製本費	30,000		30,000	95,195	△ 65,195	
通信費	418,000		418,000	550,358	△ 132,358	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
戻 入	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	170,500	△ 170,500	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	7,000		7,000	3,213	3,787	
職員等研修費	6,000		6,000	8,092	△ 2,092	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	0		0	0	0	
手数料	2,000		2,000	14,000	△ 12,000	
地域協力費	0		0	0	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
内 消費税	0		0	0	0	
戻 入	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	1,207	285,000	286,207	20,000	266,207	(補正) 物価スライド
事業費	630,000	0	630,000	168,000	462,000	法人本部経費なし
協力医	630,000		630,000	168,000	462,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
管理費	1,133,000	0	1,133,000	6,768,386	△ 5,635,386	法人本部経費あり
光熱水費	618,000		618,000	797,104	△ 179,104	
清掃費	353,000		353,000	353,000	0	
機械警備費	23,000		23,000	23,000	0	
設備保全費	139,000	0	139,000	407,760	△ 268,760	
空調衛生設備保守	33,000		33,000	100,992	△ 67,992	
消防設備保守	63,000		63,000	63,000	0	
内 電気設備保守	21,000		21,000	26,776	△ 5,776	
戻 入	7,000		7,000	7,000	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	15,000		15,000	209,992	△ 194,992	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	5,187,522	△ 5,187,522	本部共通管理費
修繕費	126,000		126,000	22,556	103,444	予算：指定額
その他	6,802,000	0	6,802,000	6,802,000	0	法人本部経費なし
内	6,802,000		6,802,000	6,802,000	0	利用料金収支の活用
支出合計	44,841,207	918,536	45,759,743	46,024,792	△ 265,049	
差引	0	236,544	236,544	△ 593,949	830,493	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	0	0	0	0	0
自主事業 収支	0	0	0	0	0

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名: 篠原地域ケアプラザ

R7年4月1日～ R8年3月31日
(単位: 千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	16,170	15,899	271	27,117	19,887	7,230	58,313	59,313	-1,000
	その他	0	0	0	904	378	526	21,698	23,400	-1,702
	事業・負担金収入			0	904	378	526	13,816	6,248	7,568
	食費			0			0	7,027	6,461	566
				0			0			0
				0			0			0
	法人補填			0			0		10,320	-10,320
	その他			0			0	855	371	484
	収入合計(A)	16,170	15,899	271	28,021	20,265	7,756	80,011	82,713	-2,702
支出	人件費	6,962	7,444	-482	21,833	9,988	11,845	52,931	52,243	688
	事務費	11	14	-3	63	23	40	748	718	30
	事業費	225	1,655	-1,430	935	871	64	17,303	27,444	-10,141
	管理費	0		0	0	0	0	9,000	2,308	6,692
	その他	6,788	6,786	2	0	9,383	-9,383	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	6,788	6,786	2			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0		9,383	-9,383			0
	支出合計(B)	13,986	15,899	-1,913	22,831	20,265	2,566	79,982	82,713	-2,731
収支 (A)－(B)		2,184	0	2,184	5,190	0	5,190	29	0	29

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	親子学級ふれんど	H17年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	3、4歳児とその親を対象として本格的な集団生活に入前の準備として、工作などを楽しみながら集団生活のルールを学ぶ。	3：養育者及び乳幼児		・手遊び、工作、共同制作、外出等毎月違う内容を実施する。 ・全9回(6～3月) 8月を除く ・毎月第2土曜日10:30～11:30	9	206
2	子育てサロン らっこ	H15年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て中の親子を対象に、地域の中でのつながりきかけ作りや子育て相談を気軽に行う場の提供をする。	3：養育者及び乳幼児		毎月第2・4火曜日。併設地区センターのプレイルームで出入自由のサロンを実施。他に年4回新聞遊び等のイベントを実施。	28	725
3	しのはら人生一服亭	H12年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	ケアプラザまで自力で来ることができる高齢者等を対象に、レクリエーションや談話を通じて気軽に集まれる居場所を提供する。	1：高齢者	7（ボランティア）	毎週水曜日実施。茶話会、季節行事、コンサート等を実施。	40	843
4	しのはらランド	H21年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	公園遊び等を通じて、地域の中での世代間交流を図る。	3：養育者及び乳幼児		毎月第1月曜日。公園遊びを実施。その他、ヨガ、工作、小規模多機能施設との交流等を実施。他に年4回音楽で遊ぼう等のイベントを実施。	16	508
5	介護者のつどい	H24年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護者の知識やスキルの向上、また介護者同士の交流と情報交換の場を提供することを目的して開催。	7：その他	1：高齢者	年6回奇数月に開催。毎回介護者同士の交流や情報交換のため交流会を開催。	6	22
6	障がい児放課後余暇支援事業 とも・篠原	H24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域で生活をしている障がい児等と道で会った時に挨拶ができる関係づくりをすることを目的に、地域福祉保健計画「わがまち篠原」交流分科会と共催で実施。	2：障害児・者	5：地域、7（ボランティア）	年10回。（6月～3月） 第4日曜日13:00～14:30 自由に遊ぶ場の提供。クリスマス会などの行事も実施。	10	36
7	出前講座	—	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の老人会やミニデイサービスに出向き、健康づくりや介護予防、介護保険、消費者被害等に関する講座を行うことで普及啓発を行う。また併せて、ケアプラザや包括の周知と、各老人会やミニデイサービスの継続を支援する。	1：高齢者	5：地域、7（ボランティア）	依頼のあった老人会やミニデイサービスで、年12回程度行う。	25	442
8	篠原地区認知症キャラバンメイト 連絡会 オレンジ♡しのはら	H26年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	認知症サポーター養成講座の開催に向け、認知症キャラバン・メイトが自主的に活動できるようになることを目的とする。	5：地域	1：高齢者	認知症の理解啓発のために、どのような方々に知ってもらう必要があるのかキャラバンメイトと共に考えながら、認知症サポーター養成講座を企画・実施していく。また、講座の開催にこだわらず、普及啓発を行える団体としての認識を持って活動してもらいように働きかける。年6回程度実施する。	6	58
9	認知症サポーター養成講座	—	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症についての理解を深め、地域の認知症サポーターとして見守りの目を持っていただく為、認知症サポーター養成講座を開催。	5：地域	1：高齢者	認知症サポーター養成講座。認知症の理解、認知症サポーターについて等。	8	355
10	行政書士による無料相談会	—	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	成年後見・遺言・相談等について、地域の方に向けて行政書士による無料相談会を実施。	5：地域		一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター・神奈川県支店横浜東地区による成年後見・遺言等の無料相談会を実施する	1	1
11	消費者被害防止啓発ミニ講座	H29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	消費者被害の抑止を目的として、篠原地区のミニデイサービス参加者に向けた消費者被害防止ミニ講座を実施する。	1：高齢者	5：地域、7（ボランティア）	よくある消費者被害のクーリングオフについて	1	28
12	ケアプラザ協力医による医療講演会	H29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民を対象に、医療・健康に関する知識の普及啓発のため実施する。	5：地域		協力医を講師に医療・予防をテーマとした講演会を2回開催する。	1	0
13	篠原地区センター・篠原地域ケアプラザ合同文化祭	—	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	楽しみながら地域住民同士の繋がりを作り、強めること、また、地域住民に対し、当プラザや活動団体の認知をさらに深めていくこと。	5：地域		11月開催。篠原地区センターと定例会を行い、協働で文化祭を実施する。	1	1200
14	よこはましニアボランティアポイント登録研修会	—	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	地域の高齢者等の介護予防・社会参加やボランティア活動を始めるきっかけづくり、または新たなボランティアの発掘・育成。	1：高齢者	5：地域	・よこはましニアボランティアポイント登録研修会の開催。また、それに伴うボランティア場所の紹介、コーディネート等。 ・希望により随時開催。	1	7

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
15	エンディングノートの書き方講座	H30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	より身近なエリアで、地域住民を対象に港北区エンディングノート「わた史ノート」の普及啓発と成年後見制度の利用促進を図る。	1:高齢者	5:地域	・エンディングノート書き方講座の開催 ・ミニデイサービス、老人会等の希望により随時開催。	2	38
16	高齢者住まいの講座	R5年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域住民向けに、将来設計に向けて住み替えなどの情報提供も含めた高齢者施設についての講座を開催する。	1:高齢者	5:地域	・介護保険の施設について ・終の棲家について、住み替えについて ・住宅供給公社などに依頼して実施。	2	19
17	障害講座	R6年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域住民向けに8050問題やひきこもりの現状、原因、影響についての理解を深めてもらうことで、偏見や誤解を減らし、共感と支援の意識を高める。についての講座を開催する。	1:高齢者	5:地域	・8050問題について ・中高年層のひきこもりについて ・精神障害に関する支援先機関等紹介。	1	15
18	ポールウォーキング講座	R6年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	介護予防・地域活動への参加の機会を増やすことを目的に実施。	1:高齢者	5:地域	・ポールウォーキングを実施。 ・ポールを使った体操と筋力トレーニング	2	20
19	父親育児支援「パパのはら」	R6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	篠原地域の2歳児までの父親を対象にイベントや講座を開催し交流の場を提供する	3:養育者及び乳幼児		・フリースペース ・専門機関による相談会 ・専門職による講座	5	60
20	介護予防講座	—	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の意識を高め、セルフケアを向上させる。継続した地域活動への参加のきっかけとする。	1:高齢者	1:高齢者	・フレイル総論 ・運動、栄養、口腔ケア ・社会参加	7	59
21	軽度認知障害を知ろう！	R7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	チームオレンジの活動のひとつとして、講座を企画。軽度認知障害の理解を目的に実施。	5:地域	5:地域	・軽度認知障害・認知症について ・認知症の予防について	1	31
22	港北区高齢者虐待防止ハンドブック研修	R6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者虐待防止法の主旨や各関係機関の役割と責務の理解を深め高齢者虐待防止について意識を高めることを目的に、港北区高齢者虐待防止ハンドブック研修を開催。	5:地域		篠原地区・篠原南地区民生委員児童委員向けに開催(12月)	2	40